

図書館サイエンス夜話とは？

サイエンスカフェとはもともと科学者や技術者と市民が科学の話をするカフェのこと。1998年にイギリスで始まったとされています。現在では、特に飲食をする場でなくとも、語り手と聞き手が打ち解けた雰囲気の中で科学について語る場をサイエンスカフェといっています。

「図書館サイエンス夜話」は鶴舞中央図書館があいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークの協力を得て開催するサイエンスカフェです。あいちサイエンスフェスティバルの期間中、三夜にわたり開催いたします。皆様ふるってご参加ください。



名古屋市鶴舞中央図書館

名古屋市昭和区鶴舞1-1-155
電話:052(741)9822

古紙パルプを含む再生紙を使用しています

第三夜

図書館サイエンス
夜話～シリーズ宇宙～
ブックリスト③



平成29年10月26日(木)
「超小型衛星で切り開く
宇宙フロンティア」

名古屋大学宇宙地球環境研究所教授
田島宏康 氏

あいちサイエンスフェスティバル@つるま

第三夜のブックリスト

(※吹き出しは先生のコメントです)

★先生のおすすめ本(人工衛星)

・宇宙と地球を視る人工衛星100 中西貴之／著 ソフトバンククリエイティブ 2010

商業衛星、科学衛星、探査衛星など様々な衛星を紹介しています。人工衛星がどのような目的でつくられているのか知りたい読者にお勧めです。

・人工衛星をつくる 宮崎康行／著 オーム社 2011

副題の通り、人工衛星の設計から打ち上げまでに準備することや工程をわかりやすく解説しています。衛星開発の全体像を知りたい読者にお勧めです。

・マイクロサット開発入門 東北大学超小型衛星開発チーム／著 東北大学出版会 2011

超小型衛星の開発えられた設計、組み立て、試験でのノウハウを経験に基づいて解説しています。実際の開発の様子を知りたい読者にお勧めです。

・星設計入門 衛星設計コンテスト実行委員会／監修 培風館 2002

人工衛星の構成や構成要素の設計に関して詳細に解説しています。実際に人工衛星を設計するために必要となる基礎を修得したい読者にお勧めです。

★先生のおすすめ本(宇宙開発)

・ロケットの科学 谷合稔／著 ソフトバンククリエイティブ 2013

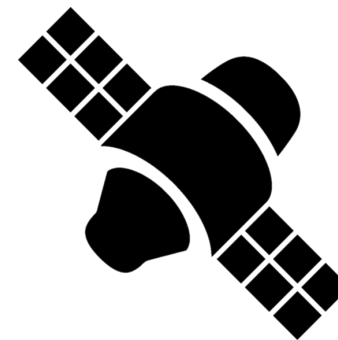
人工衛星を打ち上げるためには、ロケットは必要不可欠です。そのロケットの仕組みや歴史、各国のロケットの紹介など、ロケットについて知りたい読者にお勧めです。

・太陽に何が起きているか 常田佐久／著 文芸春秋 2013

今回の講演では、ChubuSat2号機の観測対象として太陽フレアを紹介しますが、日本の人口衛星「ひので」によって解き明かされた太陽の謎について解説しています。

・太陽と地球のふしぎな関係 上出洋介／著 講談社 2011

今回の講演でも紹介する太陽フレアを初めとする太陽活動が地球に与える影響について解説しています。



★先生のおすすめ本(その他色々)

・困ります、ファインマンさん R. P. ファインマン／[著] 岩波書店 2001

ノーベル物理学賞受賞者ファインマン氏の破天荒な自伝

・ノーベル賞を獲った男 ガリー・トープス／著 朝日新聞社 1988

ノーベル物理学賞受賞者カルロ・ルビアの強烈な個性が描かれています。最近ノーベル物理学賞を受賞した梶田さんとは正反対の個性です。

・蘇我氏の正義真説・大化の改新 関裕二／[著] ベストセラーズ 2016

最近読んだ本です。タイトルの通り、蘇我氏と大化の改新について今までとは異なる視点から書かれた本です。

配架場所や予約の方法など、わからないことがありましたら職員におたずねください。